

WasedaMoodleへの博士論文と同概要書の提出方法

環境・エネルギー研究科

WasedaMoodleには、科目「博士論文審査」が設定してある。課程内のすべての学生は、すでに登録されている。課程外の学位申請予定者に対しては、予備審査会の開催が決定される前の適切な時期に研究科事務所が登録を行う。

以下にWasedaMoodleへの博士論文と同概要書の提出方法を示す。

1. 各人に対応したフォルダの設定

- ① 各人に対応したフォルダの設定は予定主査審査員（課程内の場合通常、指導教員）が行う。
- ② 同フォルダの名称は『〇〇博士論文審査20□□年度』（〇〇には申請者氏名、□□には年度）となっている。

2. 論文(草稿でも可)の提出

- ① 論文(草稿でも可)は、上記フォルダの「02 博士論文本文第1稿(草稿)提出先再提出不可」のなかの「02-1 その1」等のレポートフォルダに提出する。
- ② 提出時のファイル形式は、word(doc かdocx)あるはそのpdf化したものに限る。
- ③ 1つのファイルの最大容量は10MB なので、章ごとや2から3章分をまとめて、この制限以下にし、「02-2 その2」以降も活用して提出する。
- ④ 『類似度判定』(iParadigms 社のTurnitin)を実施するため、再提出は不可に設定されている。提出に当たって十分に留意すること。

3. 論文概要書(表紙と本文)の提出

- ⑤ 博士論文概要書(表紙と本文)は、「04 論文概要書等(履歴書と研究業績書を含む)」のなかの「04-1 論文概要書本体:再提出不可」のレポートフォルダに提出する。
- ⑥ 提出時の注意点は、上記『論文(草稿でも可)の提出』と同様なので、割愛する。

以上